



関中央ロータリークラブ

2017-2018 WEEKLY REPORT

例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷通5-2-53 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 波多野 好文 **副会長** 佐藤 忍 **幹事** 長谷川 修 **クラブ会報委員長** 大藪 太

2017～2018年度国際ロータリー

イアン H.S. ライズリー会長



2017～2018年度関中央ロータリークラブ会長テーマ

「親睦からのロータリー」

本日のプログラム 第1912回例会 2017年9月7日（木）

親睦バーベキュー例会 / 担当：親睦活動委員会

前例会の記録

第1911回 2017年8月31日（木）

卓話 養徳・喜の家・岐阜市御望ホーム

榎美谷喜 代表取締役 井上 和寛様

テーマ 「介護老人施設の現状と将来」

/ 担当 副会長

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*お客様の紹介

関RC会員 杉浦 孝志様

養徳・喜の家・岐阜市御望ホーム 榎美谷喜

代表取締役 井上 和寛様

*会長あいさつ 波多野好文会長

先週はガバナー公式訪問でした。昼例会にも関わらず、たくさんの方が参加され、どうも有り難うございました。ガバナーとの懇談会で、今年のテーマは「徹底的に会員内の親睦をはかること」と発表しましたら、ガバナーよりそれは、「お酒が出る親睦かそうでないものか」という、質問が出ました。両方共の親睦と答えました。まあ里山とかのバーベキュー大会はそれに当たるのかと思いました。



それから、少し前になりますが、14日の花火大会後の清掃は、早朝例会にも関わらず、これもたくさんの方に参加してもらい、有り難うございました。植野屋さんの駐車場にとめさせてもらいましたが、今年は風向きのせいか、花火の燃えカスの紙が多くて大変でした。関市のいろんな団体の協力により、1時間もしないうちにきれいになり、パンとお茶をもらって帰りました。どうもご苦労様でした。日にちは前後しますが、11日・12日にはインターアクトの2630地区大会が開催されました。前日の10日には韓国よりみえた方が関観光ホテルで夕食と鶴飼見物をされるということで、古田博文さんが段取りをされたようです。ということで、午後6時半ごろ、古田さんと2人食事場所へ挨拶と手土産を渡しに行ってきました。榎原委員長とあと2名、韓国はロータリアン2名と引率の教師2名の4名が来日されていました。挨拶をしてすぐに帰ってきましたが、前日の雨で少し水は高かったようですが、何とか鶴飼は見られたようです。次の日のインターアクト大会に感想を聞こうと思いましたが、会えませんでした。

その大会ですが、11日は吉田インターアクト委員長と2人、美濃RC3人と武義高校と関商工と乗り合わせて送ってきました。関商工からは佐賀先生と生徒10名が泊まりで参加されました。会場は津市の文化会館で場所はおちょぼ稲荷の少し南で、ホストは津明誠高校でスポンサークラブは岐阜サンリバーRCでした。

1日目はお盆休みはじまりの祭日ということで、名神高速が渋滞しているとの事で、尾西でおいて下道で向かったのですが、これが、木曾川の手前でちっとも動かなく大渋滞にかかり、普通なら1時間で行けるところですが、運転手さんの機転によりひとつ上の尾濃大橋へ迂回したら、嘘のようにスムーズに進み何とかぎりぎり間に合いました。2日目、美濃RCは行けないということで、吉田委員長と2人迎えに行ってきました。どうもご苦労様でした。今後ともロータリー活動にご協力・ご支援よろしくお願ひします。

*卓話

養徳・喜の家・岐阜市御望ホーム
俵美谷喜

代表取締役 井上 和寛様

テーマ介護老人施設の現状と将来



1.開設準備の頃から現在の情勢

義母が要介護状態になり、家内が、在所の豊田市に介護に通い出してから状況～現在。

一般的に「家族介護は3カ月が限界」と言われる状況。その時、通所型の通所介護事業所を利用していたが、ケアマネジャーさんから、小規模通所介護施設（宿泊を伴う）を紹介され利用開始。当初は、不安だった義母は利用し始めてから良い感想を伝えてくるようになった。

平成26年7月新聞のS本舗の募集広告を見て、8月にS本舗の開設支援担当者から話を聞く。S本舗加盟施設は、全国で約800か所。

自身、社福M会に長年勤務して、大手法人のメリットもデメリットも把握、その上で経営的に可能なら、スウェーデンやデンマークのように「寝たきりのいない」状態の維持は、とにかく定員が十数人規模しかありえない現実も、各種関係会議や研修で承

知していたので、最小単位（最小面積=100㎡以内）、定員10人の通所介護事業所を営営してみる事とする。

平成27年2月1日、岐阜市御望に開設。借家。開設当初も現在も、銀行等金融関係は「遊びでやっている」「商売ではない」「金は貸せない」。

経営的には、介護保険法は破綻寸前状態で、改訂で収入減が続く状態なので10人規模は困難。

8割で、人件費等諸経費を払うと残らない。ぎりぎり。「9～10割の利用者様確保目指して」と言うけれど、人間様相手の事業は常時10割確保はありえない。そして当然ながら、利用者様の年齢等で入院等発生する。入院等も一人なら何とかやりくり可能。しかし、2、3人と重なるとお先真っ暗。

利用者様にとって10人定員は「顔が近い介護」でとても良い。自己負担金、利用経費も安い。今後の課題。ちなみに障害者福祉系は、小規模のメリットを生かし、経営が継続できるように収入面で配慮。介護福祉系は大規模の方が圧倒的に有利。全国的に介護の状態の効果が良くなれば余命も上がる。いよいよ介護保険は維持が厳しくなる。本人負担3割もありの予想。すれば本人負担が高い介護事業所は今後利用者様が退所される状態も予想。建築費の返済も厳しくなるかもしれない。

2.今後の展開

地域市民皆様の方が、情報は多く持ってみえる昨今。ぜひ皆様のご意見を拝聴したいと思います。

*8月度IGM報告

レポーター 加納淳至君

味の孫六さんにて出席者9名で行いました。今回はテーマを決めず、思うことを色々話してみようという事で始まりました。



始めに、今後のクラブについて現状の活動を継続していくには、今の人数では問題があったり、今以上の問題も発生してくるとの意見もあり、今やらなくてはいけない事は、やはり会員の増強だと、意見がありました。今以上にもっと身近での活動奉仕を行い、メディアやインターネットを活用したライン、フェイスブック、インスタグラム等の、SNSで活動

状況を発信し、広くこの関中央ロータリークラブを知ってもらう。それから、ゴルフをやられる方が多いので、一か月か二か月前にコンペを計画し、オープン参加で、今後入会してもらいたい人にも声かけし、参加して頂く。食事の会等にも声かけをして、クラブの雰囲気を知っていただくことが必要だとの意見も出ました。実際私も声をかけていただき、夫婦で参加できたことが入会につながったと思っています。関中央ロータリークラブとして、声かけをする事から始めていかないといけないとの意見でした。その他に10年から15年前前のクラブの活動、エピソード、他のクラブとの交流、ニコボックスについての話もあり、現状のクラブ状況がよく理解できいろいろ勉強になりました。

今回は海外の話、軍事の話などで盛り上がり楽しい場になりました。藤村さんどうでしたか？

*出席委員会

会員数31名、本日の出席19名です。

*ニコボックス委員会

・関RC 杉浦 孝志様

久しぶりに伺いました。宜しくお願いします。

・会長・副会長・幹事

株美谷喜 代表取締役 井上和寛様、例会にお越し頂きありがとうございます。卓話を宜しくお願いします。

・石原妙生君

先日 還暦祝いの旅行に子供達が連れて行ってくれました。良かったです。

・小澤重忠君

株美谷喜 代表取締役 井上和寛様のご来場を歓迎して。家内の誕生日プレゼントにクラブより虎屋さんのおいしいお菓子をいただきありがとうございました。老舗の味は本当に素晴らしい。

・高井良祐君

昨日のIGMの参加の皆様ご苦労様でした。今回の参加の皆様には二日酔いはなかった様です。レポーターの加納会員、報告よろしく申し上げます。

20名のご投函ありがとうございました。

*委員会報告

・親睦活動委員会 山本義樹委員長

奥山キャンプ場での親睦バーベキュー例会の集合時間等ご連絡

*幹事報告

9月のロータリーレートは1ドル109円です。

*メイクアップ報告

8/24 I M実行委員会 伊佐地金嗣君、小川糧司君、神谷秀幸君、川上勉君、喜久生明男君、佐藤忍君、高井良祐君、西田健一君、長谷川修君、波多野篤志君、波多野好文君、古田博文君、山田文夫君、山本義樹君、吉田和也君

8/28 幹事会 長谷川修君、吉田和也君

8/30 8月 I GM 小川糧司君、加納淳至君、佐藤忍君、高井良祐君、田中静夫君、長谷川修君、波多野源司君、藤村伸隆君、吉田和也君

<次例会の案内>

第1913回 2017年9月14日(木)

会員卓話 波多野源司会員

テーマ「わがふる里上之保」 担当：出席委員会